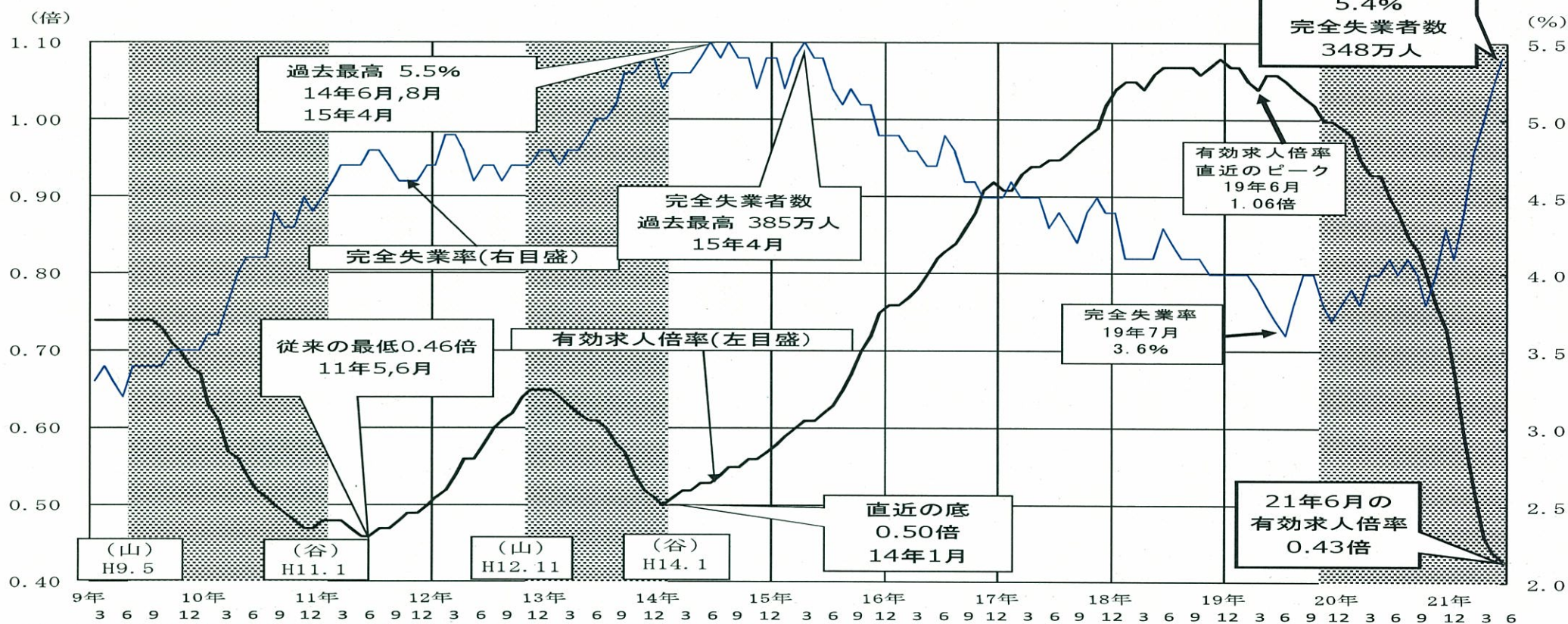


現下の雇用失業情勢 - さらに厳しさを増している -

- 完全失業率は、6月は**5.4%**と前月より0.2ポイント上昇。
- 有効求人倍率は、6月は**0.43倍**と前月より0.01ポイント低下し、**過去最低**。
- ハローワークを訪れる**事業主都合離職者**（新規求職者数）は、**前年同月比102.1%の増加**。
- 日銀短観（6月調査）の雇用人員判断（「過剰」-「不足」）は、全規模**全産業で過剰感が増加**（+20→+23）。
全規模**製造業の過剰感も依然高水準**（+38→+37）。
- 6月の雇用保険の受給者数は前年同月比78.1%増の101万人と、大幅に増加（受給資格決定件数は前年同月比38.5%増）。
- 各都道府県労働局からの報告（7月）によると、昨年10月から本年9月における非正規労働者の雇止め等は**3,841事業所、22万9千人**（予定を含む）。

完全失業率と有効求人倍率の動向



(資料出所) 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」

※シャドー部分は景気後退期